

指宿市の観光統計

～ 平成29年 ～



指宿市観光課

指宿市の紹介

指宿市は、平成18年1月1日に旧指宿市・山川町・開聞町の1市2町が合併し誕生した面積148.84k㎡、人口約4万1千人のまちです。鹿児島県の薩摩半島南端部に位置し、錦江湾から東シナ海に臨む長く美しい海岸線を有しています。市の全域を霧島火山脈が縦断しており、温泉の湧出量の豊富なことが全国に知られ、特に世界的にも珍しい「天然砂むし温泉」は、老若男女を問わず全国各地から、さらには一風変わった「和風サウナ」として海外からも多くの観光客が訪れます。

年間の平均気温は、暖流の影響で約19度と高く、温暖で亜熱帯的な気候のため市内にはソテツが自生し、幸せを呼ぶ熱帯蝶のツマベニチョウが乱舞する北限の地ともいわれています。また、温暖な気候と泉熱を利用したソラマメやオクラ、スイカ、マンゴーなどのほか、熱帯性の観葉植物の栽培も盛んに行われています。さらには、この温暖な気候のもと、新春には日本最大級の市民マラソン「いぶすき菜の花マラソン大会」や「いぶすき菜の花マーチ」など、年間を通じて様々なスポーツイベントが開催されます。スポーツイベント以外でもサッカーJリーグや学生・社会人の野球チームのキャンプ地としても利用されています。

また、市の中央には霧島錦江湾国立公園の一部に指定されている、九州最大の湖・池田湖を有し、美しい自然や豊かな資源に恵まれています。池田湖は周囲約15km、最深部の水深233mで、大昔の火山活動によってできたカルデラ湖です。ここには体長約1.8m、胴回り50cmにもおよぶ大うなぎが生息しており、幻の怪獣イッシーも棲むといわれています。南には、薩摩富士とも称される日本百名山の一つ・開聞岳がそびえ、その裾野全体に肥沃な畑作地帯が広がっており、回転式そうめん流しの発祥の地で、環境省が「平成の名水百選」に認定した京田湧水を有する唐船峡、JR日本最南端駅であるJR西大山駅、竜宮伝説があることでも知られる長崎鼻とその地に鎮座する龍宮神社、亜熱帯植物を中心に約40万本の植物が栽培されている国内最大級の花のテーマパーク・フラワーパークかごしまへと続きます。南東には、周囲約4.2kmの神秘的な雰囲気漂う湖・鰻池があります。ほとりにある鰻温泉は、指宿市の中で唯一の単純硫黄泉で皮膚病に効果があるといわれ、西郷隆盛が逗留したことで有名です。また、鰻の加工を中心に力強い地場産業が営まれる天然の良港・山川港もあります。東には天然砂むし温泉や豊富な温泉郷、北には桜の名所・魚見岳や大潮または中潮の干潮時に陸地と砂州（愛称：いぶすき砂の道ちりりんロード）で繋がる、環境省の「かおり風景百選」に認定された知林ヶ島があります。南国情緒豊かな変化に富んだ景観は、南九州地域の観光拠点としての役割も担っています。

目 次

1. 観光の動向	・・・	1
2. 調査目的	・・・	2
3. 調査要領	・・・	2
4. 入込観光客数の概要		
表1・グラフ 年別入込観光客数	・・・	3
表2・グラフ 月別入込観光客数	・・・	4～5
5. 観光客の宿泊延人員の概要		
表3 地区別宿泊客数	・・・	6
表4 国籍別外国人宿泊客数	・・・	6
表5 種別宿泊客数	・・・	7
6. 宿泊施設		
表6 ホテル・旅館の登録別部屋別収容人員数	・・・	8
7. 観光施設等入込客数の概要		
表7・グラフ 年別観光施設等への入込客数	・・・	9
表8 月別観光施設等への入込客数	・・・	10
8. 主要イベント・祭り等		
表9 主要イベント・祭りなどへの参加者数など	・・・	11
 【参考資料】		
9. 国道における入込調査の概要	・・・	12
表10 国道における入込調査数	・・・	13
表11 入込調査における自家用車の内訳（H28）	・・・	14
表12 入込調査における自家用車の内訳（H29）	・・・	15

1. 観光の動向

政府は2016年（平成28年）3月に「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」において、観光資源の魅力の向上、観光産業の国際競争力の強化などを柱とした新たな観光ビジョンを策定しました。その後、実際の取り組みとして、ビザの戦略的緩和や地方空港へのLCC就航促進、クルーズ船受入の拡充などを行った結果、これまでも順調に推移していた訪日外国人旅行者数はさらに増加し、2017年（平成29年）の訪日外国人旅行者数は、28,691千人（前年比19.3%の増）となり、JNTO（日本政府観光局）の統計では5年連続過去最多記録を更新しました。

本市における外国人宿泊者数もここ数年、増加傾向であり、平成29年（2017年）は、80,857人（前年比24.3%増）となりました。国別では、香港からの観光客がこれまでトップだった台湾を上回りました。また、韓国からの観光客も大幅に増加しています。その要因として、一昨年鹿児島ー香港線にLCC（格安航空会社）の就航による増便があり、香港からの観光客が昨年から引き続き増加傾向にあることに加え、平成29年11月から鹿児島ー韓国線にもLCCが初就航したことが考えられます。

一方、日本人宿泊客数は大幅に減少した前年からの流れに逆らえず、九州新幹線が全線開業した平成23年から減少の一途を辿り、平成29年は前年比2.5%の減少となりました。平成29年の減少した主な要因として、平成28年4月に発生した熊本地震による九州新幹線や九州自動車道などの主要交通網の不通に加え、地震の被害状況などをマスコミ等で大きく報道されたことによる風評被害が影響を与えたことにより、一般旅行者や教育旅行者が減少し、平成29年も震災前の水準に回復していないことや、多くの宿泊客が訪れるイベントである「いぶすき菜の花マラソン」が、暦の関係で3連休と重ならない日程となった為に参加者が大きく減少したことなどが考えられます。

そのような中、平成30年のNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送を前に、西郷隆盛ゆかりの地（鰻地区）の整備や、ボランティアガイドの育成など、誘客強化・受入体制整備を行いました。本市は、西郷隆盛が奄美群島に2度にわたり出航した「山川港」や、猟犬13匹を伴い湯治のために1カ月滞在した「ひなの温泉地・鰻池」などのゆかりの地があります。平成20年に放送された大河ドラマ「篤姫」では、今和泉島津家別邸跡地など篤姫にゆかりのある名所に多くの観光客が訪れました。「西郷どん」の放送に合わせ、平成29年10月からボランティアガイドが発足し、すでに多くの観光客がゆかりの地を訪れています。また、平成30年1月から「いぶすき西郷どん館」もオープンし、多くの観光客に西郷どんにゆかりがある本市の魅力を伝えています。今後、これらをきっかけに本市により多くの観光客が訪れるように、引き続き誘客強化に取り組んでいきます。

2. 調査目的

観光地指宿の具体的施策に対する基礎資料として、観光客宿泊数、入込観光客数などを調査したものです。

3. 調査要領

- (1) 市内の各宿泊施設、観光施設などの資料に基づく。
- (2) 調査期間 : 平成29年1月1日～12月31日
- (3) 調査対象
 - ①宿泊施設（ホテル、旅館、民宿、ペンション、ユースホステル、キャンプ場、社会教育施設など）
 - ②観光施設等（自然、文化・歴史施設、温泉・観光施設、スポーツ・レクリエーション施設、買物・食事施設など）
 - ③主要イベント・祭りなど
 - ④国道226号沿い観音崎における通過車両
- (4) 入込調査の月別、地区別、種別などを調査事項としたものです。

4. 入込観光客の概要

本市における平成29年の入込観光客の総数は3,822千人で、前年に比べ約129千人、3.5%の増となっています。宿泊客数については646千人で、前年に比べると1千人、0.2%の増となっています。日帰り客については、3,176千人で、前年に比べると128千人、4.2%の増となっています。

表1 年別入込観光客数

単位：千人

	H25	H26	H27	H28	H29	伸び率% (対前年比)
宿泊	764	753	683	645	646	100.2%
指宿地域	736	727	659	625	621	99.3%
山川地域	17	15	12	10	14	137.1%
開聞地域	11	11	12	9	11	116.4%
日帰	3,166	3,185	3144	3,048	3,176	104.2%
指宿地域	1,266	1,245	1164	1,077	1,081	100.4%
山川地域	973	1032	1138	1,130	1,208	106.9%
開聞地域	926	908	841	841	887	105.4%
計	3,930	3,938	3827	3,693	3,822	103.5%
伸び率% (対前年比)		100.2%	97.2%	96.5%	103.5%	

※四捨五入の関係で合計と合わないところもある。

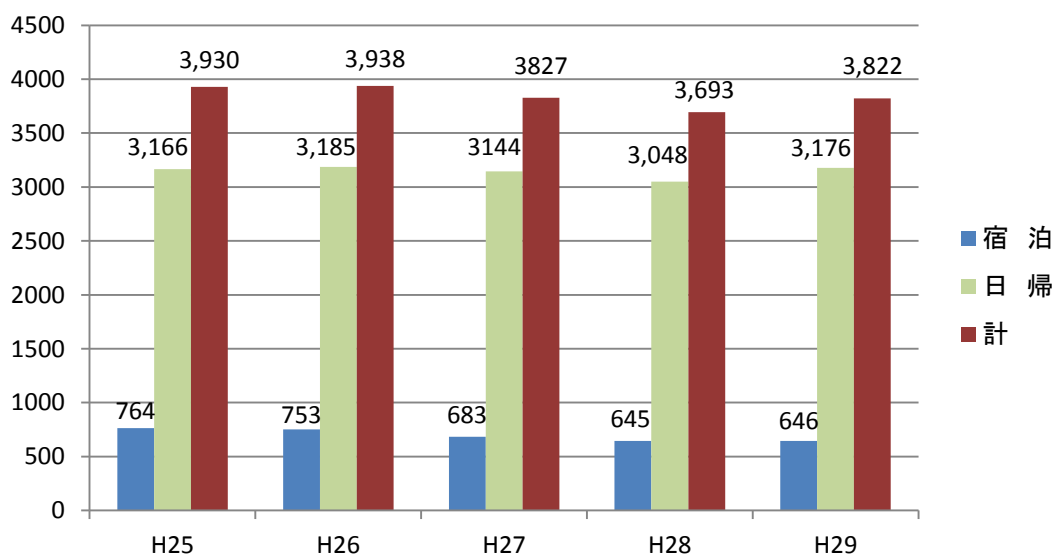
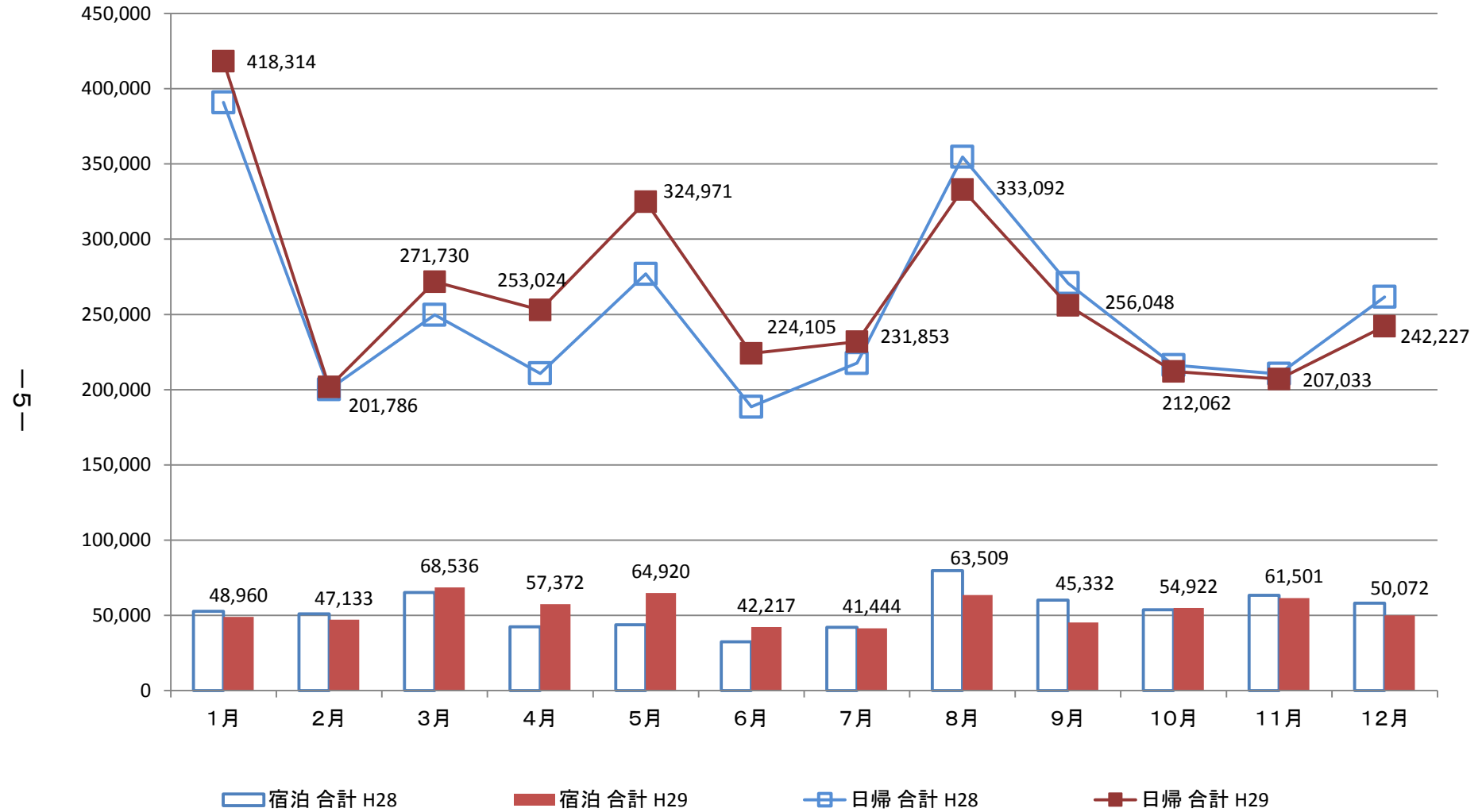


表2 月別入込観光客数

単位：人

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
宿泊	指宿地域	H28	50,996	50,196	63,292	40,871	42,765	31,526	40,046	74,789	58,846	52,668	61,885	57,345	625,225
		H29	47,065	45,966	65,749	55,430	61,824	41,396	39,642	58,874	43,500	53,391	60,037	48,128	621,002
	山川地域	H28	1,362	666	1,047	825	766	574	813	2,038	538	560	704	310	10,203
		H29	1,489	1,026	2,079	1,154	1,190	384	661	2,052	1,180	956	719	1,098	13,988
	開聞地域	H28	401	216	853	779	169	334	1,173	2,940	748	555	760	462	9,390
		H29	406	141	708	788	1,906	437	1,141	2,583	652	575	745	846	10,928
	合計	H28	52,759	51,078	65,192	42,475	43,700	32,434	42,032	79,767	60,132	53,783	63,349	58,117	644,818
		H29	48,960	47,133	68,536	57,372	64,920	42,217	41,444	63,509	45,332	54,922	61,501	50,072	645,918
日帰	指宿地域	H28	104,117	78,069	96,476	72,404	91,530	71,270	65,429	95,145	135,041	79,374	81,599	106,690	1,077,144
		H29	99,253	78,414	99,664	89,182	104,091	84,410	66,904	81,852	120,053	79,658	81,240	96,704	1,081,425
	山川地域	H28	86,825	83,518	109,603	84,906	117,778	74,829	79,064	116,014	84,294	84,947	91,093	117,429	1,130,300
		H29	103,123	84,701	125,568	109,177	140,937	92,395	84,864	118,807	82,000	78,127	83,276	105,287	1,208,262
	開聞地域	H28	199,947	38,631	43,600	53,512	67,585	42,469	73,129	143,543	51,432	51,954	37,786	37,467	841,055
		H29	215,938	38,671	46,498	54,665	79,943	47,300	80,085	132,433	53,995	54,277	42,517	40,236	886,558
	合計	H28	390,889	200,218	249,679	210,822	276,893	188,568	217,622	354,702	270,767	216,275	210,478	261,586	3,048,499
		H29	418,314	201,786	271,730	253,024	324,971	224,105	231,853	333,092	256,048	212,062	207,033	242,227	3,176,245
総入込	H28	443,648	251,296	314,871	253,297	320,593	221,002	259,654	434,469	330,899	270,058	273,827	319,703	3,693,317	
	H29	467,274	248,919	340,266	310,396	389,891	266,322	273,297	396,601	301,380	266,984	268,534	292,299	3,822,163	

単位：人



5. 観光客の宿泊延人員の概要

平成29年の市内のホテル・旅館等に宿泊した観光客数は、延べ646千人で、これは平成28年の645千人に対して1千人・0.2%増となっています。この要因としては、国内からの宿泊客は減少傾向にあるものの、外国人観光客の宿泊者数が大幅に増加している為と考えられます。

平成29年に宿泊した外国人観光客は延べ81千人で平成28年の65千人に対し16千人、24.3%の増となっています。中でも韓国からの宿泊者数が前年に比べ約4千人の増、伸び率180.2%と飛躍的に伸びています。この大きな要因の一つとして、韓国LCCが平成29年11月に鹿児島へ初就航したことが考えられます。

発地別宿泊者数の内訳（表3）では、県内を除く国内からの宿泊者数は、関東地区が122千人で全体の19.0%を占めて最も多く、次いで北九州地区の83千人で12.8%、近畿地区の80千人で12.4%となっています。

国籍別外国人宿泊客数の内訳（表4）では、香港が30千人で36.6%、台湾が23千人で28.8%次いで韓国が9千人の11.1%となっており、韓国からの宿泊者数が中国を上回りました。

発地別構成比では、アジア地域が90.9%と圧倒的に多く、北アメリカ地域が2.4%、ヨーロッパ地域が2.0%の順となっています。

表3 発地別宿泊客数 単位：人

	H28	H29	入込率 %	伸び率 %
北海道	8,346	6,498	1.0%	77.9%
東北	7,231	8,952	1.4%	123.8%
北陸	5,183	5,809	0.9%	112.1%
関東	116,716	122,487	19.0%	104.9%
中部	41,572	50,783	7.9%	122.2%
近畿	86,752	79,990	12.4%	92.2%
中国	28,692	29,841	4.6%	104.0%
四国	6,047	7,590	1.2%	125.5%
北九州	85,319	82,778	12.8%	97.0%
南九州	69,552	58,745	9.1%	84.5%
沖縄	2,717	2,838	0.4%	104.5%
県内	121,643	108,750	16.8%	89.4%
外国	65,047	80,857	12.5%	124.3%
計	644,818	645,918	100.0%	100.2%

表4 国籍別外国人宿泊客数 単位：人

	H28	H29	入込率 %	伸び率 %
台湾	21,971	23,296	28.8%	106.0%
香港	21,954	29,574	36.6%	134.7%
中国	5,808	7,264	9.0%	125.1%
韓国	4,966	8,947	11.1%	180.2%
シンガポール	2,277	3,019	3.7%	132.6%
アメリカ合衆国	1,089	1,491	1.8%	136.9%
マレーシア	708	461	0.6%	65.1%
タイ	570	681	0.8%	119.5%
イギリス	284	453	0.6%	159.5%
オーストラリア	249	332	0.4%	133.3%
フランス	245	266	0.3%	108.6%
ロシア	227	204	0.3%	89.9%
ドイツ	180	287	0.4%	159.4%
カナダ	174	428	0.5%	246.0%
スイス	147	125	0.2%	85.0%
その他	4,198	4,029	5.0%	96.0%
計	65,047	80,857	100.0%	124.3%

表5 種別宿泊客数

単位：人

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H28	個人	37,603	34,873	45,941	30,613	33,200	21,469	33,763	67,292	37,979	36,953	41,334	38,054	459,073
	(比率)	71.2%	67.3%	70.1%	71.4%	73.6%	65.0%	80.0%	83.4%	60.3%	63.4%	62.0%	64.8%	71.2%
	団体	15,087	15,499	18,902	11,455	9,090	10,391	8,081	11,602	19,339	12,342	18,735	19,431	169,955
	(比率)	28.7%	31.3%	29.4%	27.7%	23.3%	33.2%	19.6%	15.5%	35.2%	28.9%	33.0%	34.2%	26.4%
	教育旅行	69	706	349	407	1,410	574	188	873	2,814	4,488	3,280	632	15,790
	(比率)	0.1%	1.4%	0.5%	0.9%	3.1%	1.7%	0.4%	1.1%	4.5%	7.7%	4.9%	1.1%	2.4%
H29	個人	38,684	34,174	51,538	41,249	45,528	28,911	34,065	56,813	32,056	38,612	40,754	36,755	479,139
	(比率%)	79.0%	72.5%	75.2%	71.9%	70.1%	68.5%	82.2%	89.5%	70.7%	70.3%	66.3%	73.4%	74.2%
	団体	9,970	12,755	16,956	15,481	16,232	12,313	7,364	6,580	10,535	12,617	18,699	11,719	151,221
	(比率%)	20.4%	27.1%	24.7%	27.0%	25.0%	29.2%	17.8%	10.4%	23.2%	23.0%	30.4%	23.4%	23.4%
	教育旅行	306	204	42	642	3,160	993	15	116	2,741	3,693	2,048	1,598	15,558
	(比率%)	0.6%	0.4%	0.1%	1.1%	4.9%	2.4%	0.0%	0.2%	6.0%	6.7%	3.3%	3.2%	2.4%

6. 宿泊施設

表6 ホテル・旅館の登録別部屋別収容人員数

平成30年1月1日現在

単位：軒・室・人

種 別	軒数	部 屋 数				収容人員	
		和室	洋室	和洋室	計	一般	団体
政府登録	2	137	246	3	386	750	900
政府登録・日旅協	7	347	135	153	635	1,963	2,310
日 旅 協	3	38	6	3	47	181	181
小 計	12	522	387	159	1,068	2,894	3,391

寮及び保養所	0	0	0	0	0	0	0
国民休暇村	1	30	15	11	56	165	235
ユースホステル	2	10	0	0	10	52	52
民 宿	10	51	13	0	64	193	212
ビジネスホテル	3	31	53	3	87	192	218
一般旅館等	12	148	94	40	282	739	756
小 計	28	270	175	54	499	1,341	1,473

一般宿泊施設計	40	792	562	213	1,567	4,235	4,864
---------	----	-----	-----	-----	-------	-------	-------

湯治宿	4	19	1	0	20	45	45
研修施設	0	0	0	0	0	0	0
ペンション・ゲストハウス	5	19	13	24	56	175	175
キャンプ場	2	0	0	12	194 (サイト・棟)	1,052	1,052
小計	11	38	14	36	270	1,272	1,272

その他宿泊施設計	11	38	14	36	270	1,272	1,272
----------	----	----	----	----	-----	-------	-------

総 計	51	830	576	249	1,837	5,507	6,136
-----	----	-----	-----	-----	-------	-------	-------

7. 観光施設等入込客数の概要

各観光施設等への入込調査は、文化・歴史施設、温泉・健康施設、スポーツ・レクリエーション施設、買物・食事施設などを主な対象に観光統計全国共通基準に従い調査したものです。

平成29年の入込客数は3,017千人で、前年に比べると135千人の増、4.7%の増となっています。

表7 年別観光施設等への入込客数

単位：千人

	H27	H28	H29
自然	190	169	163
文化・歴史	452	448	472
温泉・健康	601	584	614
スポーツ・レクリエーション	300	295	297
都市型観光 －買物・食等－	1,191	1,150	1,183
その他	233	236	289
計	2,967	2,882	3,017
伸び率 (対前年比)		97.1%	104.7%

表8 月別観光施設への入込客数

単位：人

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H28	自然	17,322	13,716	19,416	13,006	18,676	9,323	10,860	14,569	14,794	11,423	14,230	12,142	169,477
	文化・歴史	183,672	25,801	21,067	18,084	26,411	17,171	22,120	34,656	20,908	32,307	23,442	22,454	448,093
	温泉・健康	52,111	47,647	62,449	42,484	49,848	32,477	39,689	62,331	48,035	47,515	49,221	50,109	583,916
	スポーツ・レクリエーション	26,796	18,177	26,420	20,783	41,288	11,362	17,762	38,228	19,141	15,391	15,293	44,426	295,067
	都市型観光 －買物・食等－	74,617	76,492	96,203	84,440	121,082	79,693	109,211	171,393	85,924	84,750	84,389	81,722	1,149,916
	その他	12,300	18,385	24,095	19,275	19,160	12,550	17,980	23,525	19,965	21,970	24,225	22,435	235,865
	合計	366,818	200,218	249,650	198,072	276,465	162,576	217,622	344,702	208,767	213,356	210,800	233,288	2,882,334
H29	自然	8,571	10,803	15,085	17,357	20,610	13,421	11,067	13,001	11,865	14,250	15,619	10,956	162,605
	文化・歴史	196,304	26,250	23,331	21,830	32,092	17,817	23,927	31,660	22,589	31,400	22,520	21,980	471,700
	温泉・健康	54,712	49,062	71,492	54,621	67,108	42,329	43,846	60,520	40,532	40,750	45,803	43,642	614,417
	スポーツ・レクリエーション	28,663	16,020	26,760	25,195	40,901	11,887	20,838	37,986	20,014	16,202	15,505	36,952	296,923
	都市型観光 －買物・食等－	86,838	77,101	105,177	100,636	136,045	88,324	110,340	152,155	84,308	80,431	82,659	78,823	1,182,837
	その他	21,735	22,550	29,830	27,185	28,215	20,310	21,835	27,770	21,740	24,085	24,005	19,400	288,660
	合計	396,823	201,786	271,675	246,824	324,971	194,088	231,853	323,092	201,048	207,118	206,111	211,753	3,017,142

8. 主要イベント・祭り等

本市では、年間を通じて様々なイベントや祭りなどが開催されています。

ここでは、主に観光客が訪れるスポーツ・観光・産業イベントや祭りなどへの参加者数を調査したものです。（注：イベント等の主催者・事務局等が発表する数による。見学者なども含む）

表9 主要イベント・祭りなどへの参加者数など

単位：人

	H25	H26	H27	H28	H29	伸び率 (対前年比)
いぶすき菜の花マラソン大会	19,743	19,550	18,150	17,044	15,178	89.05%
いぶすき菜の花マーチ	11,020	10,613	11,132	7,027	6,313	89.84%
開聞岳山開き・登山大会	100	100	50	29	55	189.66%
オールドカフェスタIN指宿かいもん	—	8,000	10,000	12,000	6,000	50.00%
アロハ宣言セレモニー	600	450	500	750	200	26.67%
指宿トライアスロン大会	421	562	530	428	—	—
いぶすきフラフェスティバル	18,643	18,529	14,539	11,992	13,017	108.55%
山川みなと祭り花火大会	5,000	7,000	7,000	4,000	7,000	175.00%
山川みなと祭り	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100.00%
かいもん夏祭り	11,000	13,000	5,500	10,000	10,000	100.00%
指宿温泉祭	25,000	24,000	26,000	27,000	25,000	92.59%
指宿市花火大会	36,000	36,000	35,000	35,000	30,000	85.71%
砂むし感謝Week	4,520	5,352	4,110	4,642	4,037	86.97%
国民文化祭	—	—	8,235	—	—	—
いぶすき産業まつり	32,000	29,000	26,000	30,000	30,000	100.00%

【参考資料】

9. 国道における入込調査の概要

本市は、鹿児島県薩摩半島の南部に位置し、県庁所在地である鹿児島市とは国道226号線を主要幹線道路として繋がっています。

そこで、本市と鹿児島市の境にある観音崎にて、四半期に1回（3日間）のペースで入込調査を行い、観光客の動向を調査したものです。

調査の内容等

- 1) 調査日・・・平成29年2月，5月，8月，12月のそれぞれ土曜日から月曜日の連続する3日間（計12日）
- 2) 調査時間・・・7：00～19：00
- 3) 調査内容・・・貸切バスの入込台数
マイクロバスの入込台数
二輪車の入込台数
タクシー（空車は除く）の入込台数
自家用車（業務用は除く）の入込台数（時間別，地区別）

表10 国道における入込調査数

単位：台

H28		タクシー		貸切バス		マイクロバス		二輪車	自家用車	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外		県内	県外
2月	土	8	1	10	5	6	1	14	3,806	154
	日	5	1	2	3	2	0	13	3,900	135
	月	9	2	6	4	0	0	19	3,892	113
5月	土	3	0	4	2	0	0	87	3,850	217
	日	4	0	7	5	1	0	73	4,233	165
	月	3	0	3	4	0	0	12	3,487	104
8月	土	8	0	1	0	0	0	68	5,044	492
	日	4	1	4	1	0	0	54	4,914	352
	月	3	1	0	4	0	0	71	4,014	229
12月	土	4	0	3	11	0	1	56	4,092	144
	日	6	0	4	11	4	1	83	4,126	115
	月	5	2	7	6	3	0	26	3,518	99

H29		タクシー		貸切バス		マイクロバス		二輪車	自家用車	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外		県内	県外
2月	土	6	2	7	5	1	0	16	4,123	176
	日	4	1	2	3	3	0	41	4,257	148
	月	7	2	9	1	1	0	27	3,680	92
5月	土	11	1	6	3	3	0	58	3,866	221
	日	7	1	14	6	1	0	106	4,305	123
	月	10	1	9	8	2	0	66	3,663	107
8月	土	8	1	2	1	2	0	99	4,371	395
	日	8	0	1	2	1	0	69	4,711	307
	月	2	0	1	5	0	0	79	4,660	386
12月	土	3	1	2	9	3	0	43	4,018	102
	日	4	0	5	4	2	0	31	3,874	93
	月	5	0	4	3	3	0	17	3,935	69

表11 入込調査における自家用車の内訳（H28）

県内時間別

単位：台

		7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	計
2月	土	291	305	298	184	388	295	272	314	347	369	366	377	3,806
	日	163	216	294	353	355	314	339	348	412	402	368	336	3,900
	月	427	332	265	287	296	272	295	314	322	313	397	372	3,892
5月	土	317	323	237	288	291	295	327	359	364	336	351	362	3,850
	日	288	310	302	357	391	343	302	362	373	395	388	422	4,233
	月	443	341	227	258	279	233	230	216	284	298	332	346	3,487
8月	土	224	287	433	488	513	449	461	508	424	434	381	442	5,044
	日	179	262	425	528	465	476	480	407	426	415	422	429	4,914
	月	268	235	315	393	482	355	338	324	382	281	265	376	4,014
12月	土	362	311	273	357	320	265	273	335	312	411	452	421	4,092
	日	207	291	280	343	355	344	331	340	364	383	467	421	4,126
	月	439	324	214	255	282	247	266	244	250	267	366	364	3,518

県外地区別

単位：台

		北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	四国	中国	北九州	南九州	沖縄	計
2月	土	1	0	5	0	3	8	0	9	71	56	1	154
	日	2	0	6	3	1	13	0	7	58	43	2	135
	月	0	0	3	0	4	9	1	8	46	42	0	113
5月	土	1	0	3	4	5	9	1	8	100	84	2	217
	日	1	2	5	1	3	11	0	4	67	71	0	165
	月	0	1	4	0	2	4	0	2	38	53	0	104
8月	土	2	1	14	2	18	47	5	29	233	141	0	492
	日	0	0	12	0	13	41	0	32	143	111	0	352
	月	0	2	9	0	13	17	1	22	92	73	0	229
12月	土	1	0	5	0	2	8	0	11	66	51	0	144
	日	0	1	3	0	3	7	1	6	65	29	0	115
	月	2	1	5	0	2	7	0	3	47	31	1	99

表12 入込調査における自家用車の内訳（H29）

県内時間別

単位：台

		7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	計
2月	土	199	238	275	295	377	341	326	428	420	435	403	386	4,123
	日	175	274	314	414	461	419	349	377	387	379	351	357	4,257
	月	516	346	219	292	307	250	301	284	278	262	268	357	3,680
5月	土	314	300	288	293	294	302	282	331	328	360	418	356	3,866
	日	226	288	291	402	455	386	337	383	372	346	427	392	4,305
	月	487	313	218	292	311	288	294	243	257	250	368	342	3,663
8月	土	274	297	343	463	433	369	383	399	333	364	349	364	4,371
	日	240	270	485	477	538	501	474	233	290	283	462	458	4,711
	月	268	263	416	453	487	471	436	426	382	427	305	326	4,660
12月	土	349	347	281	258	315	288	294	295	273	447	432	439	4,018
	日	206	241	269	321	326	251	277	323	401	470	447	342	3,874
	月	461	354	217	321	270	277	372	311	302	326	375	349	3,935

県外地区別

単位：台

		北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	四国	中国	北九州	南九州	沖縄	計
2月	土	2	0	6	0	3	12	1	10	64	77	1	176
	日	0	0	7	0	4	11	0	7	66	53	0	148
	月	0	0	4	0	1	3	0	4	40	40	0	92
5月	土	2	3	7	2	6	14	2	16	112	55	2	221
	日	1	2	4	0	5	9	0	7	55	39	1	123
	月	0	0	5	0	2	13	0	6	49	32	0	107
8月	土	0	2	13	8	17	66	10	19	176	84	0	395
	日	3	2	17	1	19	33	3	14	132	81	2	307
	月	0	2	15	3	27	38	7	37	142	115	0	386
12月	土	0	0	1	0	2	4	1	6	64	24	0	102
	日	0	0	0	0	3	6	0	8	46	30	0	93
	月	0	0	2	0	3	2	0	4	39	19	0	69